

令和3年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立日進中学校

作成日

令和4年3月11日

1 教育目標

みがきあい 真剣に生きる ～時 礼 整 感 ・和顔愛語の実践～

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	・全国学力学習状況調査、県到達度 調査の正答率の向上 ・わかる授業、生徒主体の授業を実践したと思う(生徒・教師90%)	・「学校が楽しい」と感じる(生徒90%) ・いじめ解消率100%	・朝ごはんを食べた(生徒100%) ・積極的に運動を行うように計画し、実践した(教師90%) ・部活動の充実を目指した	・学校の様子がよく伝わった(保護者90%) ・中学校区で接続、連携した取組を具体的に実践できた(教師90%)
意見重点目標に対する	○良いと思う ○補充学習指導体制の確立と家庭学習の充実を進めてもらいたい ○具体案や数値目標を示してほしい	○良いと思われる ○一定以上の成果を上げていると感じる ○具体的進め方がわかりにくい ○道徳教育がどのように進んでいくかわからない部分がある	○適切であると思う ○家庭生活の充実が全てと思っている。 ○良いものは良い、悪者は悪いとしっかりと指導・助言できていると思う	○学校が取り組んでいる内容を分かりやすく地域や保護者の発信して、さらに協力体制を作ってもらいたい ○学校と地域との連携を感じ取れる
意見取組状況に対する	○教職員は熱心に授業に取り組んでいると思われるが、数値の向上があるとわかりやすい ○落ち着いてきたと思う ○授業外の補習などはどうだろうか ○タブレット端末を使った授業が生徒たちの興味や関心が学習の向上になるのは素晴らしい。	○人権教育にきちんと取り組んでおり、評価できる ○全体的に、礼儀正しく思いやるのある生徒が多く育っていると感じる。 ○教師と子供たちの仲が良いと思う。	○落ち着いて学校生活できていると思う ○先生もしっかり教えてくれ、子どもたちも出来ている子が多い ○部活動が盛んで全国大会等への出場がある。	○毎年、地区懇談会充実に取り組んでいるが、コロナ感染拡大のため中止になったのが残念である。 ○学年や学級の保護者へのお知らせプリントがわかりやすくなった ○小学校と比べ、地域とのつながりが少ないと感じる。 ○笑顔でおはよう運動は、地域の方々と関わりとても良い機会だ。
結果組の対適する意見の検証	○タブレット端末を使った授業準備は大変だともうが、頑張してほしい ○自主的に勉強する大切さが見て取れる ○教師の指導力をもっとお願いしたい	○学校行事、体験などで日々、成長していると思う ○満足している ○ICT(スマホ)教育が必要、社会への開かれた窓として危険を伴うことが大いにある	○家庭での話し合いで、スマホの危険性・細かい指導も必要 ○評価できると思う ○家庭や学校での生活習慣リズムは大切で、問題意識をもって家庭と学校が連携していかなければならない	○PTA新聞のカラー化・紙面の読みやすさや構成などの取組が良かった
改善の方	○具体的な数値が欲しい。数値	○他者に対する思いやり、コミュニ	○保護者の教育力を高めるた	○地域・保護者との協力

3 その他のご意見

・新型コロナウイルス感染防止のため大変な2年間だったと思うが、学力面・生徒指導面で向上がみられていたので、素晴らしいとおもった。

・毎年、文化祭の合唱は楽しみであるが、コロナ禍のため聴くことができず残念であった。

・部活動が強いなって言われうれしくなりました。(野球部・卓球部・合唱部が全国大会出場)

・「いじめ」は絶対になくしてほしい。個性を持っている子どもたちなので、みんな違ってみんな良いで、違いから目をそらさないことも重要と思う。

・日進中の良い状況がわかりにくく口頭による、説明等の機会が多くあればよい。

・コロナ禍のなか、行事が短縮や中止となりかわいそうだとももっていた。しかし、先生方や生徒会中心に企画してくれ「必笑祭」体育祭と文化祭ができ、生徒たちがみんな喜んでいたら聞き、こちらも嬉しく感じました。伝統的にしてほしいとおもう。